



# さわやか相談室だより

暦の上では立春を迎えました。まだまだ寒い日が続きますが、平昌オリンピックが始まり、日本人選手に向けて熱い声援が送られています。選手一人一人の活躍が楽しみです。

その一方で、今年は全国的に寒波に見舞われ、大雪の被害が各地に出ています。雪の怖さを思い知らされますが、行田では大きな被害もなく、日常生活を送れることが本当にありがたいですね。

さて、3学期も残りわずかです。そんな中、3年生はそれぞれの進路に向けて大切な時期を迎えました。早く本当の春が来ると良いですね。

万全の体調で本番に臨めるよう応援しています。頑張れ！3年生！！



## 「空気を読む」とは！？

「空気を読む」という言葉をよく耳にします。みなさんはどうですか？

そこで、以前読んだ記事を紹介します。

みなさんは、【人からどう見えているか？】と考えたことがありますか？例えば、友だちと待ち合わせをしたとします。約束の時間に遅れそうなのにも関わらず、友だちから何の連絡もなかったら、あなたはどう感じるでしょうか？「何かあったのかな？」「電車で遅れているのかな？事故に遭ったりしていない？」など、心配すると思います。そこに悪びれもせず友だちが現れたら、【約束してもあてにならない人】【自分勝手な人】と思うはずです。それでは、そこであなたがいきなり「遅い！」と怒ったら、遅れてきた友だちはどう感じるでしょうか？「理由も聞かないで怒るなんて…」と思い、【怖い人】【話のできない人】と感じるかもしれません。こんな一方通行だらけのやりとりでは、関係はうまくいきませんね。私たちが約束の時間に遅れるときに一報を入れるのは、「心配しているだろうな」「自分が遅れたせいで待たせてしまっているな」と、相手のことを想像して気遣うからです。約束に遅れた人に「どうしたの？」と理由を聞くのは、相手の事情を考えようと思うからです。友だち、学校、家族、会社…人間関係でできていないものはありません。全て、相手があつてのことです。あなたはどんな人だと思われているのでしょうか？まわりのことを想像しながら振舞えるというのは、空気が読めるということでもあります。自分は空気を読めているのか、時々振り返りたいものですね。



## お知らせ



スクールカウンセラー長柄先生の来校日は3月5日(月)、3月19日(月)です。事前に電話予約をお願いします。

048-553-3321 (相談室直通)